



横浜市立倉田小学校
幼保小連携推進地区事業推進校

令和3年 11月1日

学校だより

“つながり いきいき 倉田っ子”

11月号

学校ホームページ URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/kurata>



Reborn(リ・ボーン)

～「生まれたての 倉田小」～

校長 末松 隆一郎

晴れた日の優しい陽射しのぬくもり、冬を思わせる冷たい風、草木の色の移り変わり……。いつしか秋は深まり晩秋たたずむ「冬隣(ふゆどなり)」の頃となりました。

10月11日からは後期の始業。感染拡大の第5波も一定の終息を迎え、教育活動も少しずつもとの状況に戻りつつあります。今後も、次の波が来ても、それが最小限であることを祈るばかりです。

10月11日、後期始業式の日私の話の中で、「メロディチャイム No.1 二長調 作品第17番 大盛況」という曲(ファミリーマートの入店音)を紹介し、今日から始まる後期の生活についてを曲に合わせて3番までの替え歌にしてみました。

○1番は、引き続きコロナには気をつけて、手洗いと換気をしっかりやっていきましょうという確認を込めて

「♪手あらい 換気 続けよう」

○2番は、後期、今日からまたみんなでがんばっていこうという気持ちを込めて

「♪今日から また がんばろう」

○そして、3番は、

「♪生まれたての 倉田小」

これは、どんな気持ちでがんばるか・・・Rebornの精神、生まれたての自分、生まれたての倉田小、そんな新しい気持ちをもってがんばってほしいという思いを込めての歌詞となります。

式当日は、2年生の子ども達に生出演で歌ってもらいました。練習を重ねがんばってくれた2年生の子ども達に、心から感謝です。

Reborn(リ・ボーン)

「Rebornの精神」とは、「生まれ変わること・再生」を意味します。以前読んだ本の中で印象に残っている言葉があります。それは「人は生まれ変わることはできない。しかし、生き直すことはだれでも、いつでも、いくつになってもできる。」という言葉です。

「後期の目標」を立てて再スタートをした子ども達。もしもこの先それを見失ってしまっても、2か月後の年明けに「新年の抱負・今年目標」を立てればいいのかと思います。今年度が中途半端に終わってしまっても、また「新年度の目標」を立てればいいのかと思います。それは決して「しくじりは全て放り出す」ことや「意志の弱さ」ということではなく、「次こそは」「また次こそは」という気持ちがあれば、人は一歩でも二歩でも前に進める。大切なことは、「自分の人生を、決して途中で投げ出さない」ということではないかと思います。

今月以降運動会をはじめ、これまでできなかった様々な活動が予定されています。「生まれたての自分」「生まれたての倉田小」、そんな新しい、そしてあきらめない気持ちを持ち、アフターコロナも見据えて、子ども達と全力で走っていきたいと思います。